

2024 年 7 月 30 日

株式会社タナベコンサルティンググループ

全国の中堅・中規模企業へのメッセージ、NetSuite 導入による変革を講演。
日本オラクル主催の「SuiteConnect Tokyo」にて、
当社代表取締役社長 若松と NetSuite 事業統括 日本代表 渋谷氏が対談

日本の経営コンサルティングのパイオニアである株式会社タナベコンサルティンググループ（本社：東京都千代田区・大阪市淀川区、代表取締役社長：若松 孝彦）は、日本オラクル株式会社が 7 月 17 日（水）に開催した「SuiteConnect Tokyo」にダイヤモンドスポンサーとして協賛し、基調講演の中で、当社代表取締役社長 若松 孝彦が日本オラクル株式会社 執行役員 NetSuite 事業統括 日本代表 カントリーマネージャー 渋谷 由貴氏と対談いたしました。



1. 「SuiteConnect Tokyo」での登壇について

基調講演での対談では、渋谷代表より当社における NetSuite 導入の経緯について質問いただき、当社代表取締役社長 若松より「NetSuite の『Fit to Standard』という考え方に共感し、6 年前に導入を決断いたしました。よりクリエイティブな仕事に社員の時間を使ってもらおうという意味でも、クラウド ERP の導入は必須でした。また、クラウド ERP の導入によって、コロナ禍のハイブリットワークが実現しました。現在は『ガラス張りの経営』で、いつでも・どこでも・誰でも、タイムリーに経営の KPI をダッシュボードで理解し、改善できる環境を整えています」と話しました。

さらに、経営コンサルティングファームの代表として、「例えば、スマートフォンの普及に伴い、スマートフォンという『手段』を得たことで、私たちの仕事は一変しました。それと同じように、全ての会社がクラウド ERP という『手段』を得ることで、仕事が変わり、会社を変えることができます」 「コロナ禍にニューヨークのビジネスパーソンとディスカッションした際、『Digitize or Die（デジタル化するか、死ぬか）』と言っていたことが印象的でした。日本企業は、先進国の中で賃金・生産性・教育投資などが最下位です。システム化できることはシステムに任せ、社員はクリエイティブな仕事に集中する。そして、全社員がリアルタイムに経営データを見ながらマネジメントし、組織の生産性を高める必要があります。全国の経営者と話す際は、クラウド ERP や AI を推進することは社会課題の解決に繋がるのだとアドバイスしています」と全国の企業へメッセージを送りました。

また、午後の「ブレイクアウトセッション」パートでは、「Oracle NetSuite がパートナービジネスにもたらす価値」をテーマに、タナベコンサルティンググループであるグローウィン・パートナーズ株式会社 取締役 CSO 大竹 啓介 氏がプレゼンテーションいたしました。

2. 「SuiteConnect Tokyo」について

「SuiteConnect」は10年以上にわたり毎年行われている Oracle NetSuite が主催するグローバルイベントで、今年はじめて日本で開催されました。参加者は NetSuite のエグゼクティブから直接話を聞いたり、セッションに参加してベストプラクティスや顧客事例について学んだり、参加者同士でのネットワーキングを行いました。

3. NetSuite ソリューションプロバイダープログラムについて

NetSuite ソリューションプロバイダープログラムは、NetSuite パートナーが拡大するクラウド ERP のニーズを活かしてビジネスを拡大することを可能にします。パートナーは本プログラムの一環として、戦略的実践計画、さまざまな機能領域をカバーする対面およびオンデマンドのトレーニング、顧客獲得から成功までのライフサイクル全体をカバーするアセットとベストプラクティスを利用できるようになります。また、ERP、在庫管理、CRM、e コマースをカバーした、NetSuite が提供する堅牢なクラウドシステムが、パートナーの適応と成長をサポートします。NetSuite パートナーとなることで、技術的問題の解決に要する時間を削減し、ビジネス課題の解決により多くの時間を投入できるようになり、顧客の成長支援が実現します。

タナベコンサルティングは本プログラムに参加しており、業務の見える化や、情報の一元管理に優れた NetSuite の高性能なクラウド ERP システムを提供することで、クライアント企業が変化の激しい環境へと適応し、成長するためのご支援をより強化してまいります。

【タナベコンサルティンググループ (TCG) について】

TCG は、1957 年に創業し、67 年の歴史と実績を有する日本の経営コンサルティングのパイオニアです。「企業を愛し、企業とともに歩み、企業繁栄に奉仕する」という経営理念のもと、現在地から未来の社会に向けた貢献価値として、「その決断を、愛でささえる、世界を変える。」というパーパスを定めています。

大企業から中堅・中規模企業、行政／公共のトップマネジメント（経営層やリーダー）を主要クライアントとし、創業以来 17,000 社以上の支援実績を有しています。

経営コンサルティング領域として、戦略策定（上流）から現場における DX などの経営オペレーションの実装・実行（中流～下流）まで、企業経営を一気通貫で支援できる経営コンサルティングモデルを全国地域密着で構築しています。そして、「All for Client Success – すべてはクライアントの成功のために」という徹底したクライアント中心主義のもと、個社ごとの経営課題に合わせて複数名のプロフェッショナルコンサルタントを選定してチームを組成する「チームコンサルティング」を提供しています。

〈経営コンサルティング領域〉

- ・戦略&ドメイン
ドメイン（業種別）戦略、理念・パーパス、ビジネスモデル、中長期ビジョン、サステナビリティ経営、グローバル戦略
- ・デジタル
ビジネスモデル DX、マーケティング DX、マネジメント DX、HRDX
- ・HR
人的資本経営、採用&ジョブデザイン、アカデミー（企業内大学）、トップマネジメント育成
- ・コーポレートファイナンス
企業価値ビジョン、ホールディングス・グループ経営、事業承継&事業継続、コーポレート・ガバナンス
- ・M&A
成長戦略 M&A（戦略×成長 M&A）、事業承継 M&A（MIRAI 承継）、クロスボーダー M&A、IPO・ベンチャー企業支援
- ・ブランド&PR
ブランディング、戦略 PR（国内外）、マーケティング、クリエイティブ&デザイン
- ・リージョン（全国 10 地域）
札幌、仙台、新潟、東京、名古屋、金沢、大阪、広島、福岡、那覇

【企業概要】

社名：株式会社タナベコンサルティンググループ

代表：若松 孝彦（代表取締役社長）

創業：1957 年 10 月 16 日

設立：1963 年 4 月 1 日

資本金：17 億 7,200 万円

総人員数：679 名（グループ全体）※2024 年 4 月 1 日現在

上場市場：東京証券取引所プライム市場

本社所在地：東京都千代田区丸の内 1-8-2、大阪市淀川区宮原 3-3-41

TCG TANABE
CONSULTING